

七高SSH通信

～七尾高校理数科だより～

H28・3・16
石川県立七尾高等学校
SSH推進室
平成27年度 第13号

数学オリンピック

1月11日（月）、七尾高校にて第26回日本数学オリンピックの予選が行われました。本校からは1・2年生21名が挑戦し、16H 青木琢朗くんが見事予選を突破し、本選出場を果たしました。数学オリンピックの予選通過はたいへん厳しく、今年度の本選進出者は石川県からわずか3名でした。本校からの予選通過者は平成25年度から3年連続延べ4人目になります。本選は2月11日（木）、金沢市など全国16会場で行われました。



青木琢朗くん：本選に出場することができて、とてもうれしく思います。中学生の頃から数学はおもしろいなあと思いついて、今回出場しました。本選の問題は見たことのないものばかりで、とても難しく、全く解けませんでした。来年も本選に出場してより多くの問題を解けるよう頑張りたいです。



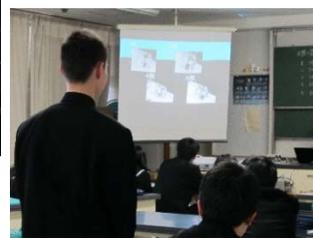
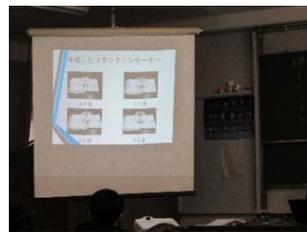
地区表彰の奥原さんと。

フロンティアサイエンスI（第1学年理数科）



「北陸の雷」

2月5日（金）に、電気について学んだ「Unit6 北陸の雷」の発表会を行いました。これは、フランクリンモーターの回転速度を決める要因について、探究活動を行ったものをパワーポイントでまとめ、発表したものです。



高校生のための医学の魅力講座

1月30日（土）、本校2年生の医療系志望者を対象に、金沢医科大学にて「医学の魅力」講座を行いました。「再生医療がもたらす未来」の講義を受講した後、大学の施設を見学し、内視鏡検査と超音波検査（エコー）等の「医療技術体験」を行いました。大学の先生から直接指導してもらうことで、医療に関する理解を深め、より一層、興味関心を高めることができました。



北信越地区自然科学部研究発表会

来年の全国高校総合文化祭自然科学部門の石川県代表グループが、2月11日（木）金沢市立玉川こども図書館で行われた「第3回北信越地区自然科学部研究発表会」でポスター発表を行いました。七尾高校から発表したの次のグループです。

物理部門「落下する回転体について」

26H 島津航平くん、竹中亮太くん、濱名亮太くん



スーパーサイエンス教室

2月28日（日）に、いしかわこども交流センター七尾館で、小学生を対象に「スーパーサイエンス教室」を実施しました。今回は『算数ゲームに挑戦！』と題して、トランプを使った四則計算ゲームを行いました。小学生の児童たちはSSCの生徒と一緒に、頭をフル回転させながらゲームを楽しみました。

